とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	雇用・昇進・登用・福利厚生などのあらゆる雇用条件で、差別がない体制を構築している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	ﾉｰ残業ﾃﾞｰ実施。時間外労働及び休日労働時間、有休消化を含めた働き方改革実施中。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	現状で外国人労働者はいない。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	各現場にて朝礼・昼礼時における危険予防指導実施。また安全ﾊﾟﾄﾛｰﾙ、災害防止協議かいにて巡回指導している。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	提携医療機関におけるｽﾄﾚｽﾁｪｯｸを毎年1回、社員に実施。またﾒﾝﾀﾙﾍﾙｽｶｳﾝｾﾗｰによる個別相談の実施。			3														
7		【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	とちぎ女性活躍応援団に会員登録、男女生き活き企業認定、定年退職者継続雇用の実施。障害者1名を雇用し専用ﾄｲﾚを完備					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	協会けんぽ栃木支部に「健康経営宣言」をおこない、HPで発信			3					8									
9		【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	業務に必要な資格取得の費用負担。研修会・講習会参加費用を負担し参加を推奨している。				4				8	9								
10		【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	ﾊﾟｰﾄﾀｲﾑ、有機雇用労働法。労働契約法等の内容を理解し、同一労働同一賃金等に沿った体制の整備・対応を行っている。								8.5		10.2 10.3							
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	工事現場等から排出される産業廃棄物・特別管理産業廃棄物は量や種類などを管理し、またリサイクル・リユースできる物は分類し対応している。											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
12		【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	社員へ社有車として、全社ﾊｲﾌﾞﾘｯﾄﾞ車を貸与し、又、「ｴｺｷｰﾊﾟｰ事業所認定」にむけて準備中。全照明はLEDを使用している。							7.3						13				
13		【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	ｴｱｺﾝ基本設室温：夏28度。冬20度とする。30分以上離席する場合はPC電源を切る。 社有車運転時はｴｺﾄﾞﾗｲﾌﾞを推奨（ﾄﾞﾗｲﾌﾞﾚｺｰﾀﾞｰｼｽﾃﾑ運用）							7.2 7.3						12.4	13.3				

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
14	環境	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	化学物資の安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ(SDS）により、作業場所で使用する有機溶剤、特定化学物質等の危険性または有害性等を確認してﾘｽｸｱｾｽﾒﾝﾄを行い、ﾘｽｸﾚﾍﾞﾙに応じた安全衛生対策を講じ、作業者への周知を行い、適切な使用に努めている。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15		【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	事業における環境(生物多様性・生態系含む)への悪影響を及ぼしうる事象を抽出し、影響の有無を確認し、環境に配慮した資材、製品、ｻｰﾋﾞｽの提供を行っている。					6.6									15		
16		【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	毎月の使用料管理と無駄遣い禁止の周知					6.4 6.6											
17		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	ISO14001取得にむけて、環境ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑの規格を構築済。2023年1月登録認証予定			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18		【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	栃木県日光杉並保護事業に参加。ISO14001認証取得後にHPへ開示予定。												12.6					
19		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	現場事務所において、太陽光発電ｼｽﾃﾑを搭載したｿｰﾗｰｼｽﾃﾑﾊｳｽを導入している。							7.2						13				
20		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	物品の購入または借り受け、または役務の提供を受ける場合には、非合法材を使用していない事の確認をおこなっている。認定製品の利用をおこなう。												12.2	13	14	15		
21		【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	各作業場において分別、解体等に伴って生じた廃棄物の再資源化を行う。また、本社事業所内においても、資源の再利用、再資源化を進めている。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範の整備と社内浸透を図っている。															16 16.5		
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為を含む行動規範の整備と社内浸透を図っている。															16		
24		【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	自社開発技術について、特許を取得し、管理している。								8.2 8.3	9								
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	就業規則に個人情報の漏洩の禁止について規定されている。 個人情報を金庫や鍵付きの書棚で保管している。															16		
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用	自社で使用する材料等について、紛争鉱物であるか確認している															16		
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	取引先との対話を通じて人権侵害防止等の取組状況の確認やﾊﾗｽﾒﾝﾄ、汚職、贈収賄防止等の倫理面での適切な対応の取組みを要請している					5			8		10		12	13	14	15	16	17	
28	製品・	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	ISO9001を取得して運用を実施している。			3.9									12.4					

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
29	サービス	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	ISO9001を取得して運用を実施している。									9								
30	製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用	設計時においてライフサイクルでの環境影響の把握をし提案している						6						12	13	14	15		
31		【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用	社会課題を取り入れた設計・施工を推奨している。再生可能エネルギー事業として太陽光発電ｼｽﾃﾑを設備し売電事業を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
32	社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	各工事現場施行前に周辺住民に対して、生活への悪影響が出ないよう騒音、振動等の発生についてや作業内容の十分な説明を行っている。 現場の法的（地方条例）規制基準を確認し、指定地域や振動、騒音の時間帯による規制基準（dB）の調査確認を実施している。				4					9		11	12		14	15		17
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	本社拠点地域の清掃活動を月1回実施している。現場周辺小学校等における社会化学習への協力。愛リバーとちぎへの参加。				4							11			14	15		17
34		【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	とちの環エコ製品他の調達を推奨している								8	9		11	12	13				
35	組織体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	法令順守について就業規則に規定有。また全社員が集まる会議にて周知徹底させている																16	
36		【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	経営陣が全社員が集まる会議の場において周知している。また明文化し社内掲示している。								8	9								17
37		【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	ISO9001，14001等のｼｽﾃﾑを構築し、ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄしている。																16	
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	ISO9001，14001等のｼｽﾃﾑを構築し各部門ごとに運用している。																16	
39		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	ISO9001，14001等のｼｽﾃﾑを利用し、各部門ごとに運用するとともにﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄしている。																16	
40		【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	CSRへの取り組みをHPにて公表している																16	
41		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	ｽﾃｰｸﾎﾙﾀﾞｰと適宜対話し、自社活動のｽﾃｰｸﾎﾙﾀﾞｰへの影響を把握している																16	17
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用	事業継続計画(BCP)を策定し、定期的な訓練の実施。									9		11		13 13.1			16	

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

	カテゴリ	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	3側面該当 環境	社会	経済	期待レベル	具体的な取組（県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	SDGｓのゴール・ターゲットのマッピング 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	M＆Aにより事業継承を行っている。								8	9							17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は**黒字**、間接的（結果として）に寄与する場合は**赤字**で番号を記載しています。
　（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。
　なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）